

～古都を巡るバスツアー～ 《奈良・京都を訪ねて》

第26回異文化交流サロン
平成18年10月15日(日)

奈良・東大寺へ

10月15日(日)午前9時過ぎ、RIFA会員・外国籍住民38名(幼児を含む)を乗せたバスが栗東市役所前を出発。いにしへの日本文化に触れる「異文化交流」の旅を楽しみました。当日は天候に恵まれ、まず奈良・東大寺に到着。つゆのきりを終えたばかりの鹿たちの歓迎を受けました。昭和の大修理の第2回法費から二十数年を経ている国宝『大仏殿』（金堂）で、座高14.98m、重さ452tの世界最大の座仏像「大仏様」を拝観。殿内を歩くと、根元近くに穴がある柱があります。大仏様の鼻の穴と同じ寸法で、これをくぐると幸せになれるそうで、行列ができるほどの人気ぶり。



大門の前での記念写真



柱の穴くぐり



説明を熱心に聞く参加者



楽しい昼食

藤原上人800年御遠忌顕彰

当日は鎌倉時代に寺の後興に尽力した高僧、重源上人の800年御遠忌中日法要がありました。東大寺近く、正倉院と同じ構造の倉や、大仏の造られた当時の話は興味深いものでした。

RIFA会員の松村さんのわかり易い解説で、極楽浄土に思いを馳せながらバスに揺られ、コース最後の浄瑠璃寺に到着、岡弥陀仏に迎えられました。

浄瑠璃寺



池に映える九体岡弥陀堂

浄瑠璃寺は九体岡弥陀堂と三重塔から成ります。山壁にたたずむ静かなお寺で日本の歴史を感じることが出来ました。

外国の人々も「参加して良かった。」「勉強になりました。」などと話していました。まずは身近な日本の歴史を知ることが国際理解への第一歩、その意味でも有意義な一日でした。



山壁にひっそりとたたずむ美しい三重塔

私たちはRIFAを応援しています

帝産グループ
株式会社
ピクチャー 京阪津ツリスト
滋賀支店

滋賀県栗東市御殿813-1

TEL(077)558-2555(代)

FAX (077)558-2550

大津支店 TEL(077)525-3434

八日市支店 TEL(0748)24-0555

一枚のキップから、グループ・団体旅行のご予約まで・・・

事務用品・OA機器
あらゆるニーズにお答えする

株式会社 宝文堂

栗東市手原西丁目2番28号

TEL 551-1111 FAX 551-2345

衡陽市使節回歓迎レセプション

文化事業委員会

平成18

年11月14日(火)

栗東市の友好都市、中国湖南省衡陽市から11月13日(月)～19日(日)の7日間の日程で、6名の団員が栗東市にられました。これは、日中国交回復20周年にあたる1992年に衡陽市と当時の栗東町が友好都市協定を締結し、以後交互に使節団の派遣・受入を行っている事業で、今回はRIFA結成以来3回目の使節団の受入となりました。



衡陽市代表団(写真右から)

団長	張玉林	衡陽市人民政府秘書長
団員	王西成	衡陽市監察局局長
団員	易炳初	衡東県政協主席
団員	劉志偉	衡陽市婦幼保健院院長
団員	周明陽	衡陽市外事僑務弁公室副主任
団員	夏建平	通訳 衡陽市外事僑務弁公室科長

衡陽市

湖南省の省都長沙の南200kmに位置し、人口約700万人強。鉄道や道路など交通の要所で、内陸都市として産業、農業も盛ん。天台宗との関係も深く、南岳衡山が有名。また、地下資源も豊富。



挨拶する市長

挨拶する団長

歓迎レセプション

滞 在 2 日 目 の 14 日 (火) 午 後 6 時 、 市 内 小 野 の 魚 新 楼 に 着 いた 6 名 の 団 員 は 、 約 40 名 の 参 加 者 の 大 き な 拍 手 の な か 、 交 流 ・ 文 化 の 両 事 業 委 員 会 が 開 催 す る レ セ プ シ ョ ン 会 場 に 入 場 し ま し た 。 ま ず 、 獅 子 舞 の 演 舞 が 一 行 を 出 迎 え 、 國 松 正 一 栗 東 市 長 と 林 輝 彦 栗 東 国 際 交 流 協 会 会 長 が 歓 迎 の 挨拶 、 団 長 の 張 玉 林 衡 陽 市 人 民 政 府 秘 書 長 の 挨拶 の あ と 、 川 崎 等 栗 東 市 議 会 副 議 長 の 発 声 に よ る 乾 杯 で 歓 談 の 宴 が 始 ま り ま し た 。



獅子舞が歓迎の演舞

優雅な日本舞踊を鑑賞



さらに、大正琴の演奏で日本情緒を味わって

張玉林団長のエピソード

今年年初、県委書記が刀を奪って人を救ったという知らせが佳話として湖南省を駆け巡った。その主役が即ち湖南省衡陽市の書記、張玉林である。1月4日検査業務の為、途中金溪村を通りかかったところ、一組の中年男女が全身血だらけで、血のついた、豚用の刀を狂ったように奪い合っていた。現場には100名余りの群集が取り巻いて見ていた。しかし誰も止めに入る勇氣は無かった。あわやというその時、彼は「凶行は許さない。刀を放せ」と大声で一喝し、車を降りて、突入して、危ない刀を、全力で奪い取った。そうして危うく生命の危機が救われた湖南省は彼に一等功績を与えた。



張団長(右)の武勇伝を披露する四方さん

～人民日報から～
(四方俊章訳)

すき焼きで楽しく交流

～RIFA会員の集い～

文化・交流事業委員会

中国衡陽市使節団歓迎会の乾杯のあとは、会員の集いを兼ねたすき焼きパーティーで交流しました。通訳の方々を介して、また筆談を交えて団員の皆さんと楽しく歓談。代表団から各テーブルに振る舞われたアルコール度54度という、のどが焼けるほどの強烈な銘酒「貴州茅台酒」にみな酔いしれ、コミュニティセンター治田で学ぶ「ひまわり」「さくらんぼ」の皆さんの演奏に合わせて歌い出す人もあり、カラオケならぬナマオケ?で、宴たけなわとなりました。

箸袋の番号によるお楽しみ抽選会もあり、約2時間の短い間でしたが、団員の皆さんと楽しく過ごし、友好の絆を深めることができました。



..... スイスからの便り [冬]

季節が夏から秋に変わり、今は冬色に変わっていく毎日です。つくづく思うのですが、こちらでは、夏と冬が極端なせい、そのつなぎの季節が悔しいくらいに短く感じられます。日本の季節は、夏は暑い!! こちらの夏にはさむいこともあるんです。そして、秋や冬なのに半袖で過ごせる日々があったり。ちょっと日本じゃ考えられないですよ?



ところで、今の季節の風物というか食の旬というか、私にはちょっと苦手でもある食の文化をお伝えできればと思います。そうです、こちらでは、今の旬はWILD。お肉は鹿肉、野菜は紫キャベツ・芽キャベツ・栗・きのこ、デザートはマロン。こちらに来て、ウサギを食べる事にビックリもしたけれど、鹿肉を食べるんです。食感的にはけっこうやわらかいようで、においはちょっとあるかな? 肉肉しくて? お肉の好きな人なら大丈夫でしょう。栗は、キャラメル状にして、甘くて、わたし的には好きですが、思わずデザート? と思っちゃうくらい甘いかも。そして、芽キャベツや紫キャベツと一緒に食べるんです。まあ時期的には12月の中旬までですねえ。それ以降は、鹿狩りも出来なくなりますから。そしてこの鹿料理を召し上げる時には、お薦めは軽めの赤ワイン。そうイタリアワインやフランスワインのようなこくがあり深みのあるワインにはちょっとお互いが強すぎるかも。そうやっぱりそんな時は、スイスの軽めの赤ワイン。日本でも有名なハイジの街・村として有名なマイエンフェルトの赤ワインはおいしいですよ。スイスには、他に美味しい白ワインもあるんですよ。それは、ジュネーブ・ローザンヌ地方のワインがおすすめですねえ。トカゲのマークのエイゲルというワインやデザレー。これらもまたおいしい。夏は、サラダや軽い食事、冬は、チーズフォンチュやラクレット(ゆでたジャガイモの上に、溶かしたチーズをたらして食べるのです、これがまた美味!!)。

こちらに来ることがあれば、是非こちらの郷土料理を試す勇気をもって、のそんでください。世界観が広がることまちがいないし。人や食を見ずしてその国を語れませんから。日本食で言う鍋やすき焼きといったお客様料理? おもてなし料理? そうみんなでかこんでわいわいがやがやです。私達日本人って色んな風にアレンジするのが好きじゃないですか。スイス人の旦那からは、はじめは??? でも、今じゃあ、ないと淋しいって!! でも、自分流にするっていいじゃないですか、楽しめればいいんですよ。

さあ、もうすぐ、クリスマス。もう町中のショウウィンドウはクリスマスの飾りが見えてきました。チューリッヒのメインストリートは、ライトアップされるのももうすぐ!! 長年続いたライトが去年から新しくなってちょっとクール? 今までの金色の暖かいイメージからまた違った感じになって物議をかもしましたものです。そのライトも今年も取り付けの準備にかかられています。日本人のクリスマスとこちらのクリスマス、意味合いは違いますが、家族と向き合う時間である事には違いがありません。では、次にお目にかかるのは新しい年です。



一足早いご挨拶ではございますが、よいお年をお迎えください。

スイス、辻村加代子

辻村シニガー加代子さんのプロフィール

神戸生まれの栗東育ち。琵琶湖ホテルの従業員時代にスイスで就業する機会を得、1990年にピーターさんとご結婚、以後スイスに在住。RIFAのホームページをご覧になってメールをくださり、お便りを送ってくださることになりました。



お知らせ

RIFA英会話クラス

カナダ人講師を迎えて英会話を楽しみながら、異文化理解を深めましょう。

講座名	定員	開講日	曜日	受講時間	回数	場所
英会話Ⅰ 後期	15	1月10日	水	19:00~20:00	10	コミュニティセンター大宝東
英会話Ⅱ 後期	15	1月10日	水	20:10~21:10	10	コミュニティセンター大宝東

受講料(1期分)…会員10,000円、非会員12,000円(テキスト代2,500円程度別途)

* 申込み受付後、12月末までにお支払いください。(郵送・振込み可)

〔郵送先〕〒520-3088 栗東市安養寺1-13-33 栗東国際交流協会

〔振込先〕滋賀銀行栗東支店 受取人:栗東国際交流協会 普通147649

◎ **開講1ヶ月前以降のキャンセルについては返金できませんので、ご了承くださいますようお願い致します。**

受 付…すでに前期から開始していますので、お急ぎください。

* 全講座とも最少開講人数を10人とします。

* レベルについては、英会話Ⅰは英検準2級まで、英会話Ⅱは英検2級合格以上が目安ですが、申込みは自由です。

場 所…コミュニティセンター大宝東(栗東駅前ウイングプラザ3階)

RIFA日本語講師養成講座

日本語講師吉岡俊之先生をお招きして、日本語教材『みんなの日本語』を使つての指導の仕方を学習します。

日時…2月3日(土)、2月17日(土)、3月17日(土) いずれも10:10~11:50

場所…ウイングプラザ4F 研修室D

参加費…RIFA会員 無料 非会員 ¥2000

受 付…12月18日(月)9:00から電話受付開始(先着25名)



在住外国人が学習するRIFA日本語教室は、第2・第4土曜日の10:30~12:00に中央公民館各種団体室で開催しています。受講生の受講は随時でレベルもさまざまなので、マンツーマン指導をしています。養成講座終了後はできるだけRIFA日本語教室にご協力ください。

各講座のお問合せとお申込み: RIFA事務局 551-0293

編集後記

最近、あまりにも暗いニュースが多すぎる。いじめ、自殺、談合と数えればきりが無い。でも、そんな中で全力で生き抜こうとしている人も多くいる。フィギュア、バレー、ゴルフ等々。特に女性の頑張りが目につく。マラソンのQちゃん、3位に敗れた。しかし、一度の失敗で北京五輪はあきらめ無いと言っている。あの笑顔をもう一度見たいと思うファンも多くいるだろう。今、彼女のそのプラス思考こそ大切にしたいものである。(K.K.)